

学んで備える
在宅避難

“首都直下地震対策”セミナーご案内 《逃げずに留まる在宅避難の備え方》

後援：埼玉県、埼玉県マンション居住支援ネットワーク、さいたま市、
(公財)マンション管理センター
協賛：(株)マンション管理新聞社、(株)アメニティ新聞社

1995年以降に発生した巨大地震は「阪神・淡路大震災」「新潟県中越地震」「東日本大震災」「北海道胆振東部地震」「熊本地震」、そして今年1月1日の「能登半島地震」。

地震予知は不可能ですが、国は、2022年から30年以内に70%の確率で南関東のどこかでマグニチュード7の地震が発生すると予測しています。

マンション居住者の在宅避難の備え方などについて、今回、災害対策研究会の釜石徹氏に、“首都直下地震対策”《逃げずに留まる在宅避難の備え方》というテーマのセミナーを開催する運びとなりました。マンションにおいては、在宅避難という選択肢があること。その具体的な備えなどについて学んでいただきたいと思います。

管理組合の理事やマンション居住者、マンション管理士、自主防災組織を構成する方々など、多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

- 日時：2024(令和6)年7月13日(土) 13:30~16:00
- 会場：大宮ソニックシティ 6F 603会議室
- 交通：JR大宮駅 下車。西口に出て歩行者デッキ直結 徒歩5分
- 定員：40名
- 資料代：A. 会員管理組合 1,000円、B. A以外の管理組合 2,000円 C. A,B以外 3,000円
資料代は、当日、受付にてお支払いください。
- 対象者：管理組合役員、区分所有者、マンション居住者、マンション防災を推進されているリーダーや自主防災組織の皆さまなど
- お申込み：別紙の申込書に必要事項を明記し2024年7月5日(金)迄にFAXにてご送信ください。
- 主催：NPO法人日本住宅管理組合協議会 (NPO日住協)
- お問合せ：NPO日住協 事務局 03-5256-1241
- プログラム：(内容は変更されることもあります)

| | 講演内容・講師 | 備考 |
|---|---|----|
| | 主催者挨拶 NPO日住協 | |
| 1 | “首都直下地震対策”《逃げずに留まる在宅避難の備え方》 ・首都直下地震でもケガをしない対策 ・一週間以上の長期停電になる理由 ・長期在宅避難の食事・水・トイレの備え方 ・家族みんなができるポリ袋調理法の紹介 ・自主防災組織の役割は自助の推進 講師 災害対策研究会 釜石 徹 氏 | |
| 2 | 質疑応答 | |
| | 閉会挨拶 | |



釜石 徹氏プロフィール

災害対策研究会・マンション防災士マンション特有の防災対策の研究を長年続けている。東京都のほか多くの区・市主催の防災講演会、日本防災士会研修会やマンション、自治会での防災講演・セミナーに登壇。首都直下地震発生時に電気・ガス・水道・通信が長期間止まっても在宅避難するための実践的で具体的な方法を伝えている。



著書

マンション防災の新常識

”首都直下地震対策” <逃げずに留まる在宅避難の備え方>

7月13日(土)開催

NPO 日住協の管理研究セミナー申込書

7月5日(金)までに FAX にてお送りください

* 管理組合名/組織名を必ず明記してください。

必須です 

| お名前 | お役職 | ご連絡先: ご住所/携帯電話番号/メールアドレス |
|-----|-----|--------------------------|
| | | |
| | | |
| | | |

NPO 日住協 TEL. 03-5256-1241 FAX. 03-5256-1243

